

令和3年第1回議会定例会における行政概要報告書

(令和2年11月21日から令和3年2月19日まで)

1 おもてなしイルミネーションについて

コロナ禍でイベントの中止などが続く中、市職員互助会が企画し、11月25日から12月25日まで、市役所本庁舎正面玄関及び1階ロビー付近で、職員が持ち寄った電飾ツリーによる「おもてなしイルミネーション」を実施しました。

2 いい那珂マルシェ in イバラキセンス開催について

2月11日から14日まで、東京都中央区銀座にある「イバラキセンス」で「いい那珂マルシェ in イバラキセンス」を開催しました。市特産品ブランド認証品の「EPISODE XIII」や「シフォンケーキ」、3年ぶりに収穫ができた「ひまわりオイル」や地元産の野菜を詰め込んだ小箱「フェルミエ BOX」などを販売しました。店内では市長のトップセールスや、フェルミエ那珂による生産現場からの产品介绍を収めた動画を放映し、市のPRと販売の促進を図りました。

3 大塚製薬株式会社と相互連携・協力に関する協定の締結について

11月25日に大塚製薬株式会社と、スポーツ振興や健康の維持・増進、食育の推進などに関する連携協定を締結しました。

4 日本郵便株式会社と相互連携・協力に関する包括協定の締結について

11月26日に日本郵便株式会社と地域経済活性化や未来を担う子どもの育成、女性活躍推進などに関する包括連携協定を締結しました。

5 那珂インターチェンジ周辺を核とした活力あふれるまちづくり検討委員会の開催について

「那珂インターチェンジ周辺を核とした活力あふれるまちづくり検討委員会」の第2回を1月14日に、第3回（書面協議により開催）を2月16日に開催しました。

検討委員会として協議、検討した結果、那珂インターチェンジ周辺地域のまちづくりの方針が取りまとめられ、今後、市長へ手交される予定です。

6 社会福祉法人那珂市社会福祉協議会と災害時の協力に関する協定を締結

1月20日に、災害時におけるボランティア活動の推進や要支援者の避難等介助を行う人員派遣及び要支援者の避難時の移動手段確保のため福祉車両の借上げに関することを旨とする「災害ボランティアセンター設置等に関する協定」、「災害時における介助員派遣に関する協定」及び「災害時における福祉車両借上げに関する協定」を社会福祉法人那珂市社会福祉協議会と締結いたしました。

7 多文化共生セミナーについて

12月15日に、多文化共生セミナー「インドネシア編」を開催しました。今回のセミナーは、新型コロナウイルス感染症対策により、web会議システム「ズーム」を使用し、初めてのオンライン開催となりました。講師は、インドネシア出身のラフマントさんで、インドネシアを構成する島々に、多くの民族が共生して暮らす多様な文化や生活習慣などについて、写真や動画を交えて分かりやすくお話いただきました。参加者からは「旅行した気分になれた」、「インドネシアについて理解が深まった」などのご意見をいただきました。参加者は、27人でした。

2月14日に、多文化共生セミナー「カナダ編」を開催しました。前回同様オンラインで開催し、32人が参加しました。講師は、カナダ出身のグロリア・チェンさんで、カナダの紹介や日本と異なる生活習慣等についてお話をいただきました。特に、開催日がバレンタインデーだったこともあり、カナダにおけるバレンタインデーについてのお話は、参加者からもたくさんの質問をいただき、とても活気のあるセミナーとなりました。

8 保育の職場見学ツアーin 那珂について

12月17日、保育園への就労を考えているかたに、就労先の不安を解消してもらうため「保育の職場見学ツアーin 那珂」を開催し、5人が参加しました。

市内の民間保育所3か所を訪問し、施設の見学や働いている保育士の方の話を直接聞くなど、実際の業務を知ることで、保育職への理解を深めてもらいました。

9 ふたご座流星群観察会の開催について

12月13日、静峰ふるさと公園において「ふたご座流星群観察会」を開催し、家族連れなど計46人が参加しました。

参加者は講師から説明を受けた後、流星群や木星・土星・火星や星雲・星団など

を目視や天体望遠鏡で直接観察したり、カメラを通してモニター越しに星空を楽しむ電子観望を体験したりと、いろいろな星の楽しみ方を通して公園の魅力を知っていただくことができました。

10 「家庭の日」 図画作品展について

新型コロナウイルス感染症の影響により「家庭の日」図画・作文発表並びに表彰式典は中止となりましたが、12月9日から12月16日まで、総合センターらぼーるにおいて、市内各小・中学校から応募された図画102点を展示しました。

展示期間中は、多くのかたが訪れました。

11 成人式について

1月9日、那珂総合公園アリーナにおいて成人式を開催し、新成人の門出を祝福しました。

式典は、新型コロナウイルス感染症対策として、中学校区ごとに出席者を分け二部制で開催し、成人者401人が出席しました。

新成人対象者は570人、出席率は70.35%でした。

12 正月飾り展について

1月5日から11日まで、歴史民俗資料館において、季節展「正月飾り展」を開催しました。

市民から寄贈された羽子板や破魔弓を展示したほか、那珂市を中心に活動する手芸グループによる手作りの作品も並びました。

作品は、干支にちなんだウシの飾り物や、コロナ退散を願ったアマビエの押絵(おしえ)作品など、色とりどりで華やかな展示になり、多くの見学者が訪れました。

13 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として6回行い、473人が参加して、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当の普及のため、普通救命講習会を2回行い、36人が受講しました。

火災出場件数については、8件、救急出場件数については、596件となっています。

1月10日には、那珂総合公園において消防関係者358人が参加し、地域防災への決意を新たに安全・安心をめざし消防出初式を開催しました。

14 東日本大震災について

市民の放射線に対する不安を解消するため、空間放射線量及び水道水の放射性物質濃度の測定を引き続き実施いたします。また、保育所や学校の給食食材及び市内で生産された農畜産物を検査し食における安全の確保に努めています。

被災されたかたを支援するため、引き続き被災者生活再建支援制度による国の支援金及び県・市の災害見舞金を支給しており、1月末現在の支給状況は、次のとおりです。

国の支援金は、平成31年4月10日で受付を終了し、全壊が210件、大規模半壊が9件、合計219件に対して総額2億7,912万5千円を支給しました。

県の災害見舞金は、平成23年度で受付を終了し、半壊179件に対して537万円を支給しました。市の災害見舞金は、住家の全壊が46件、半壊が242件、非住家の半壊以上が278件、合計566件に対して総額1,948万円を支給しました。

また、災害援護資金の貸付は、10件で総額1,930万円です。

令和 3年 3月 2日

那珂市長

先崎 光